

評価対象	評価分類	評価項目	細 目	判 断 基 準	着 眼 点	合 計		
I 福祉サービスの基本方針と組織	1 （1） 理念・基本方針	①	理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	a	法人・施設の理念、基本方針が適切に明文化されており、職員、保護者等への周知が図られている。	<input type="checkbox"/> 理念、基本方針が文書（事業計画等の法人・施設内の文書や広報誌、パンフレット、ホームページ等）に記載されている。 <input type="checkbox"/> 理念は、法人・施設が実施する養育・支援の内容や特性を踏まえた法人・施設の使命や目指す方向、考え方を読み取ることができる。	14	
				b	法人・施設の理念、基本方針が明文化されているが、内容や周知が十分ではない。	<input type="checkbox"/> 基本方針は、法人の理念との整合性が確保されているとともに、職員の行動規範となるよう具体的な内容となっている。 <input type="checkbox"/> 理念や基本方針は、会議や研修会での説明、会議での協議等をもって、職員への周知が図られている。	21	
				c	法人・施設の理念、基本方針が明文化されていない。	<input type="checkbox"/> 理念や基本方針は、わかりやすく説明した資料を作成するなどの工夫がなされ、保護者等への周知が図られている。 <input type="checkbox"/> 理念や基本方針の周知状況を確認し、継続的な取組を行っている。	0	
				未回答				0
				（複数回答等）無効回答				1
	2 （1） 経営状況の把握	①	施設経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	a	施設経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	<input type="checkbox"/> 社会福祉事業全体の動向について、具体的に把握し分析している。 <input type="checkbox"/> 地域の各種福祉計画の策定動向と内容を把握し分析している。	7	
				b	施設経営をとりまく環境と経営状況が把握されているが、分析が十分ではない。	<input type="checkbox"/> 子どもの数・子ども像等、養育・支援のニーズ、潜在的に支援を必要とする子どもに関するデータを収集するなど、法人・施設が位置する地域での特徴・変化等の経営環境や課題を把握し分析している。	21	
				c	施設経営をとりまく環境と経営状況が把握されていない。	<input type="checkbox"/> 定期的に養育・支援のコスト分析や施設入所を必要とする子どもの推移、利用率等の分析を行っている。	7	
				未回答				0
				（複数回答等）無効回答				1
		②	経営課題を明確にし、具体的な取組を進めている。	a	経営環境と経営状況の把握・分析にもとづき経営課題を明確にし、具体的な取組を進めている。	<input type="checkbox"/> 経営環境や養育・支援の内容、組織体制や設備の整備、職員体制、人材育成、財務状況等の現状分析にもとづき、具体的な課題や問題点を明らかにしている。	8	
				b	経営環境と経営状況の把握・分析にもとづき、取組を進めているが十分でない。	<input type="checkbox"/> 経営状況や改善すべき課題について、役員（理事・監事等）間での共有がなされている。 <input type="checkbox"/> 経営状況や改善すべき課題について、職員に周知している。	25	
				c	経営環境と経営状況の把握・分析にもとづく取組が行われていない。	<input type="checkbox"/> 経営課題の解決・改善に向けて具体的な取組が進められている。	2	
未回答				1				
（複数回答等）無効回答				0				

評価対象	評価分類	評価項目	細目	判断基準	着眼点	合計				
3	事業計画の策定	(1) 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	a	経営や養育・支援に関する、中・長期の事業計画及び中・長期の収支計画を策定している。	<input type="checkbox"/> 中・長期計画において、理念や基本方針の実現に向けた目標（ビジョン）を明確にしている。	15			
				b	経営や養育・支援に関する、中・長期の事業計画または中・長期の収支計画のどちらかを策定していない。	<input type="checkbox"/> 中・長期計画は、経営課題や問題点の解決・改善に向けた具体的な内容になっている。 <input type="checkbox"/> 中・長期計画は、数値目標や具体的な成果等を設定することなどにより、実施状況の評価を行える内容となっている。	14			
				c	経営や養育・支援に関する、中・長期の事業計画も中・長期の収支計画のどちらも策定していない。	<input type="checkbox"/> 中・長期計画は必要に応じて見直しを行っている。	5			
				未回答					2	
				(複数回答等) 無効回答					0	
			② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	a	単年度の計画は、中・長期計画を反映して具体的に策定されている。	<input type="checkbox"/> 単年度の計画には、中・長期計画の内容を反映した単年度における事業内容が具体的に示されている。 <input type="checkbox"/> 単年度の事業計画は、実行可能な具体的な内容となっている。	15			
				b	単年度の計画は、中・長期計画を反映しているが、内容が十分ではない。	<input type="checkbox"/> 単年度の事業計画は、単なる「行事計画」になっていない。	13			
				c	単年度の計画は、中・長期計画を反映しておらず、内容も十分ではない。	<input type="checkbox"/> 単年度の事業計画は、数値目標や具体的な成果等を設定することなどにより、実施状況の評価を行える内容となっている。	5			
				未回答					3	
				(複数回答等) 無効回答					0	
			(2) 管事業計画が適切に策定されている。	① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	a	事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	<input type="checkbox"/> 事業計画が、職員等の参画や意見の集約・反映のもとで策定されている。 <input type="checkbox"/> 計画期間中において、事業計画の実施状況が、あらかじめ定められた時期、手順にもとづいて把握されている。	2		
					b	事業計画が職員等の参画のもとで策定されているが、実施状況の把握や評価・見直し、または、職員の理解が十分ではない。	<input type="checkbox"/> 事業計画が、あらかじめ定められた時期、手順にもとづいて評価されている。 <input type="checkbox"/> 評価の結果にもとづいて事業計画の見直しを行っている。	27		
					c	事業計画が、職員等の参画のもとで策定されていない。	<input type="checkbox"/> 事業計画が、職員に周知（会議や研修会における説明等）されており、理解を促すための取組を行っている。	5		
					未回答					2
					(複数回答等) 無効回答					0

評価対象	評価分類	評価項目	細目	判断基準	着眼点	合計				
		②	事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	a	事業計画を保護者等に周知するとともに、内容の理解を促すための取組を行っている。	<input type="checkbox"/> 事業計画の主な内容が、保護者等に周知（配布、掲示、説明等）されている。 <input type="checkbox"/> 事業計画の主な内容を保護者会等で説明している。	6			
				b	事業計画を保護者等に周知しているが、内容の理解を促すための取組が十分ではない。	<input type="checkbox"/> 事業計画の主な内容を分かりやすく説明した資料を作成するなどの方法によって、保護者等がより理解しやすいような工夫を行っている。	15			
				c	事業計画を保護者等に周知していない。	事業計画については、保護者等の参加を促す観点から周知、説明の工夫を行っている。	13			
				未回答		2				
			(複数回答等) 無効回答		0					
			4	(1)	養育・支援の質の向上に向けた取組が組織的・計画的な取組	養育・支援の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	a	養育・支援の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	<input type="checkbox"/> 組織的にPDCAサイクルにもとづく養育・支援の質の向上に関する取組を実施している。	9
							b	養育・支援の質の向上に向けた取組が組織的に行われているが、十分に機能していない。	<input type="checkbox"/> 養育・支援の内容について組織的に評価(C: Check)を行う体制が整備されている。 <input type="checkbox"/> 定められた評価基準にもとづいて、年に1回以上自己評価を行うとともに、第三者評価等を定期的に受審している。	21
							c	養育・支援の質の向上に向けた取組が組織的に行われていない。	<input type="checkbox"/> 評価結果を分析・検討する場が、施設として位置づけられ実行されている。	5
							未回答		1	
						(複数回答等) 無効回答		0		
②	評価結果にもとづく施設として取り組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	a				評価結果を分析し、明確になった施設として取り組むべき課題について、改善策や改善実施計画を立て実施している。	<input type="checkbox"/> 評価結果を分析した結果やそれにもとづく課題が文書化されている。 <input type="checkbox"/> 職員間で課題の共有化が図られている。	6		
		b				評価結果を分析し、施設として取り組むべき課題を明確にしているが、改善策や改善実施計画を立て実施するまでには至っていない。	<input type="checkbox"/> 評価結果から明確になった課題について、職員の参画のもとで改善策や改善計画を策定する仕組みがある。 <input type="checkbox"/> 評価結果にもとづく改善の取組を計画的に行っている。	21		
		c				評価結果を分析し、施設として取り組むべき課題を明確にしていない。	<input type="checkbox"/> 改善策や改善の実施状況の評価を実施するとともに、必要に応じて改善計画の見直しを行っている。	7		
		未回答				2				
		(複数回答等) 無効回答				0				

評価対象	評価分類	評価項目	細目	判断基準	着眼点	合計		
II 施設の運営管理	1 施設長の責任とリーダーシップ	(1) 施設長の責任が明確にされている。	① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	a	施設長は、自らの役割と責任を職員に対して明らかにし、理解されるよう積極的に取り組んでいる。	<input type="checkbox"/> 施設長は、自らの施設の経営・管理に関する方針と取組を明確にしている。 <input type="checkbox"/> 施設長は、自らの役割と責任について、施設内の広報誌等に掲載し表明している。 <input type="checkbox"/> 施設長は、自らの役割と責任を含む職務分掌等について、文書化するとともに、会議や研修において表明し周知が図られている。 <input type="checkbox"/> 平常時のみならず、有事（災害、事故等）における施設長の役割と責任について、不在時の権限委任等を含め明確化されている。	8	
				b	施設長は、自らの役割と責任を職員に対して明らかにし、理解されるよう取り組んでいるが、十分ではない。		21	
				c	施設長は、自らの役割と責任を職員に対して明らかにしていない。		7	
				未回答			0	
				(複数回答等) 無効回答			0	
				② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。			a	施設長は、遵守すべき法令等を正しく理解するために積極的な取組を行っている。
			b	施設長は、遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っているが、十分ではない。	18			
			c	施設長は、遵守すべき法令等を正しく理解するための取組は行っていない。	4			
			未回答		0			
			(複数回答等) 無効回答		0			
			(2) 施設長のリーダーシップが発揮されている。		a	施設長は、養育・支援の質の向上に意欲をもち、施設としての取組に十分な指導力を発揮している。	<input type="checkbox"/> 施設長は、養育・支援の質の現状について定期的、継続的に評価・分析を行っている。 <input type="checkbox"/> 施設長は、養育・支援の質に関する課題を把握し、改善のための具体的な取組を明示して指導力を発揮している。 <input type="checkbox"/> 施設長は、養育・支援の質の向上について施設内に具体的な体制を構築し、自らもその活動に積極的に参画している。 <input type="checkbox"/> 施設長は、養育・支援の質の向上について、職員の意見を反映するための具体的な取組を行っている。 <input type="checkbox"/> 施設長は、養育・支援の質の向上について、職員の教育・研修の充実を図っている。 (5種別共通) <input type="checkbox"/> 施設長は、職員の模範となるように、自己研鑽に励み、専門性の向上に努めている。	7
			b	施設長は、養育・支援の質の向上に意欲をもち、施設としての取組に指導力を発揮しているが、十分ではない。	19			
			c	施設長は、養育・支援の質の向上に関する施設の取組について指導力を発揮していない。	10			
			未回答		0			
			(複数回答等) 無効回答		0			

評価対象	評価分類	評価項目	細目	判断基準	着眼点	合計				
		②	経営の改善や業務の実行性を高める取組に指導力を発揮している。	a	施設長は、経営の改善や業務の実効性を高める取組に十分な指導力を発揮している。	<input type="checkbox"/> 施設長は、経営の改善や業務の実効性の向上に向けて、人事、労務、財務等を踏まえ分析を行っている。 <input type="checkbox"/> 施設長は、施設（法人）の理念や基本方針の実現に向けて、人員配置、職員の働きやすい環境整備等、具体的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 施設長は、経営の改善や業務の実効性の向上に向けて、施設内に同様の意識を形成するための取組を行っている。 <input type="checkbox"/> 施設長は、経営の改善や業務の実効性を高めるために施設内に具体的な体制を構築し、自らもその活動に積極的に参画している。	7			
				b	施設長は、経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮しているが、十分ではない。		23			
				c	施設長は、経営の改善や業務の実効性を高める取組について指導力を発揮していない。		5			
				未回答			1			
			(複数回答等) 無効回答		0					
			2	(1)	福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。	必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	a	施設が目標とする養育・支援の質を確保するため、必要な福祉人材や人員体制に関する具体的な計画が確立しており、それにもとづいた取組が実施されている。	<input type="checkbox"/> 必要な福祉人材や人員体制に関する基本的な考え方や、福祉人材の確保と育成に関する方針が確立している。 <input type="checkbox"/> 養育・支援に関わる専門職（有資格の職員）の配置等、必要な福祉人材や人員体制について具体的な計画がある。 <input type="checkbox"/> 計画にもとづいた福祉人材の確保や育成が実施されている。 <input type="checkbox"/> 法人・施設として、効果的な福祉人材確保（採用活動等）を実施している。	3
							b	施設が目標とする養育・支援の質を確保するため、必要な福祉人材や人員体制に関する具体的な計画が確立しているが、それにもとづいた取組が十分ではない。		22
							c	施設が目標とする養育・支援の質を確保するため、必要な福祉人材や人員体制に関する具体的な計画が確立していない。		9
						未回答		2		
						(複数回答等) 無効回答		0		
②	総合的な人事管理が行われている。	a				総合的な人事管理を実施している。	<input type="checkbox"/> 法人・施設の理念・基本方針にもとづき「期待する職員像等」を明確にしている。 <input type="checkbox"/> 人事基準（採用、配置、異動、昇進・昇格等に関する基準）が明確に定められ、職員等に周知されている。 <input type="checkbox"/> 一定の人事基準にもとづき、職員の専門性や職務遂行能力、職務に関する成果や貢献度等を評価している。 <input type="checkbox"/> 職員処遇の水準について、処遇改善の必要性等を評価・分析するための取組を行っている。 <input type="checkbox"/> 把握した職員の意向・意見や評価・分析等にもとづき、改善策を検討・実施している。 <input type="checkbox"/> 職員が、自ら将来の姿を描くことができるような総合的な仕組みづくりができています。	7		
		b				総合的な人事管理に関する取組が十分ではない。		23		
		c				総合的な人事管理を実施していない。		5		

評価対象	評価分類	評価項目	細目	判断基準	着眼点	合計
				未回答		1
				(複数回答等) 無効回答		0
	(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。	① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。	a	職員の就業状況や意向を定期的に把握し、必要があれば改善する仕組みが構築され、働きやすい職場づくりに積極的に取り組んでいる。	<input type="checkbox"/> 職員の就業状況や意向の把握等にもとづく労務管理に関する責任体制を明確にしている。 <input type="checkbox"/> 職員の有給休暇の取得状況や時間外労働のデータを定期的に確認するなど、職員の就業状況を把握している。 <input type="checkbox"/> 職員の心身の健康と安全の確保に努め、その内容を職員に周知している。	9
b			職員の就業状況や意向を定期的に把握する仕組みはあるが、改善する仕組みの構築が十分ではない。	<input type="checkbox"/> 定期的に職員との個別面談の機会を設ける、職員の悩み相談窓口を施設内に設置するなど、職員が相談しやすいような施設内の工夫をしている。 <input type="checkbox"/> 職員の希望の聴取等をもとに、総合的な福利厚生を実施している。	18	
c			職員の就業状況や意向を把握する仕組みがない。	<input type="checkbox"/> ワーク・ライフ・バランスに配慮した取組を行っている。 <input type="checkbox"/> 改善策については、人材や人員体制に関する具体的な計画に反映し実行している。 <input type="checkbox"/> 人材の確保、定着の観点から、施設の魅力を高める取組や働きやすい職場づくりに関する取組を行っている。	8	
			未回答		1	
			(複数回答等) 無効回答		0	
			(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。	① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	a	職員一人ひとりの育成に向けた目標管理等が、適切に行われている。
b	職員一人ひとりの育成に向けた目標管理等が行われているが、十分ではない。	<input type="checkbox"/> 職員一人ひとりの目標の設定は、目標項目、目標水準、目標期限が明確にされた適切なものとなっている。 <input type="checkbox"/> 職員一人ひとりが設定した目標について、中間面接を行うなど、適切に進捗状況の確認が行われている。			24	
c	職員一人ひとりの育成に向けた目標管理等が行われていない。	<input type="checkbox"/> 職員一人ひとりが設定した目標について、年度当初・年度末(期末)面接を行うなど、目標達成度の確認を行っている。			5	
	未回答				0	
	(複数回答等) 無効回答				0	
		a			施設として職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	<input type="checkbox"/> 施設が目指す養育・支援を実施するために、基本方針や計画の中に、「期待する職員像」を明示している。 <input type="checkbox"/> 現在実施している養育・支援の内容や目標を踏まえて、基本方針や計画の中に、施設が職員に必要とされる専門技術や

評価対象	評価分類	評価項目	細目	判断基準	着眼点	合計		
		②	職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	b	施設として職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定されているが、内容や教育・研修の実施が十分ではない。	専門資格を明示している。 <input type="checkbox"/> 策定された教育・研修計画にもとづき、教育・研修が実施されている。	13	
				c	施設として職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定されていない。	<input type="checkbox"/> 定期的に計画の評価と見直しを行っている。 <input type="checkbox"/> 定期的に研修内容やカリキュラムの評価と見直しを行っている。	2	
				未回答				1
				(複数回答等) 無効回答				0
		③	職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	a	職員一人ひとりについて、教育・研修の機会が確保され、適切に教育・研修が実施されている。	<input type="checkbox"/> 個別の職員の知識・技術水準、専門資格の取得状況等を把握している。 <input type="checkbox"/> 新任職員をはじめ職員の経験や習熟度に配慮した個別的な OJT が適切に行われている。	17	
				b	職員一人ひとりについて、教育・研修の機会が確保されているが、参加等が十分でない。	<input type="checkbox"/> 階層別研修、職種別研修、テーマ別研修等の機会を確保し、職員の職務や必要とする知識・技術水準に応じた教育・研修を実施している。	14	
				c	職員一人ひとりについて、研修機会が確保されていない。	<input type="checkbox"/> 外部研修に関する情報提供を適切に行うとともに、参加を勧奨している。 <input type="checkbox"/> 職員一人ひとりが、教育・研修の場に参加できるよう配慮している。	4	
				未回答				1
				(複数回答等) 無効回答				0
		(4) 習生等の養育・支援に関わる専門職の研	①	実習生等の養育・支援に関わる専門職の教育・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	a	実習生等の養育・支援に関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、効果的なプログラムを用意する等、積極的な取組を実施している。	<input type="checkbox"/> 実習生等の養育・支援に関わる専門職の教育・育成に関する基本姿勢を明文化している。 <input type="checkbox"/> 実習生等の養育・支援の専門職の教育・育成についてのマニュアルが整備されている。 <input type="checkbox"/> 専門職種の特性に配慮したプログラムを用意している。 <input type="checkbox"/> 指導者に対する研修を実施している。 <input type="checkbox"/> 実習生については、学校側と、実習内容について連携してプログラムを整備するとともに、実習期間中において継続	10
					b	実習生等の養育・支援に関わる専門職の研修・育成について体制を整備してはいるが、効果的な育成プログラムが用意されていないなど、積極的な取組には至っていない。		

評価対象	評価分類	評価項目	細目	判断基準	着眼点	合計				
		修・育成が適切に行われている。		c 実習生等の養育・支援に関わる専門職の研修・育成について体制を整備しておらず、教育・研修が行われていない。	プログラムを整備するとともに、実習期間中においても継続的な連携を維持していくための工夫を行っている。	5				
				未回答				0		
				(複数回答等) 無効回答				0		
			3 (1) 運営の透明性の確保	① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	a	施設の事業や財務等に関する情報について、適切に公開している。	□ホームページ等の活用により、法人・施設の理念や基本方針、養育・支援の内容、事業計画、事業報告、予算、決算情報が適切に公開されている。	9		
					b	施設の事業や財務等に関する情報を公表しているが、方法や内容が十分ではない。	□施設における地域の福祉向上のための取組の実施状況、第三者評価の受審、苦情・相談の体制や内容について公表している。 □第三者評価の受審結果、苦情・相談の体制や内容にもとづく改善・対応の状況について公表している。		21	
					c	施設の事業や財務等に関する情報を公表していない。	□法人・施設の理念、基本方針やビジョン等について、社会・地域に対して明示・説明し、法人・施設の実存意義や役割を明確にするように努めている。 □地域へ向けて、理念や基本方針、施設で行っている活動等を説明した印刷物や広報誌等を配布している。			4
						未回答				2
						(複数回答等) 無効回答				0
					② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	a	公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	□施設における事務、経理、取引等に関するルールが明確にされ、職員等に周知している。 □施設における事務、経理、取引等に関する職務分掌と権限・責任が明確にされ、職員等に周知している。	10	
			b	公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われているが、十分ではない。		□施設における事務、経理、取引等について、必要に応じて外部の専門家に相談し、助言を得ている。 □施設における事務、経理、取引等について内部監査を実施するなど、定期的に確認されている。	15			
c	公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われていない。	□外部監査の活用等により、事業、財務に関する外部の専門家によるチェックを行っている。 □外部監査の結果や公認会計士等による指導や指摘事項にもとづいて、経営改善を実施している。	10							
	未回答					1				
	(複数回答等) 無効回答					0				

評価対象	評価分類	評価項目	細目	判断基準	着眼点	合計			
4	(1)	地域との関係が適切に確保されている。	子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。	a	子どもと地域との交流を広げるための地域への働きかけを積極的に行っている。	<input type="checkbox"/> 地域との関わり方について基本的な考え方を文書化している。	4		
				b	子どもと地域との交流を広げるための地域への働きかけを行っているが、十分ではない。	<input type="checkbox"/> 子どもの個別状況に配慮しつつ地域の行事や活動に参加する際、必要があれば職員やボランティアが支援を行う体制が整っている。 <input type="checkbox"/> 施設や子どもへの理解を得るために、地域の人々に向けた日常的なコミュニケーションを心がけている。	10		
				c	子どもと地域との交流を広げるための地域への働きかけを行っていない。	<input type="checkbox"/> 子どもの買い物や通院等日常的な活動についても、定型的でなく個々の子どものニーズに応じて、地域における社会資源を利用するよう推奨している。	21		
				未回答			1		
			(複数回答等) 無効回答			0			
			2	ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	a	ボランティア等の受入れに対する基本姿勢が明示されており、受入れについての体制が整備されている。	<input type="checkbox"/> ボランティア受入れに関する基本姿勢を明文化している。 <input type="checkbox"/> 地域の学校教育等への協力について基本姿勢を明文化している。	15
						b	ボランティア等の受入れに対する基本姿勢は明示されているが、受入れについての体制が十分に整備されていない。	<input type="checkbox"/> ボランティア受入れについて、登録手続、ボランティアの配置、事前説明等に関する項目が記載されたマニュアルを整備している	18
						c	ボランティア等の受入れに対する基本姿勢が明示されていない。	<input type="checkbox"/> ボランティアに対して子どもとの交流を図る視点等で必要な研修、支援を行っている。 <input type="checkbox"/> 学校教育への協力を行っている。	3
					未回答			0	
					(複数回答等) 無効回答			0	
					(2)	関係機関との連携が確保されている。	施設として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	a	子どもによりよい養育・支援を実施するために必要となる、関係機関・団体の機能や連絡方法を体系的に把握し、その関係機関等との連携が適切に行われている。
			b	子どもによりよい養育・支援を実施するために必要となる、関係機関・団体の機能や連絡方法を体系的に把握しているが、その関係機関等との連携が十分ではない。				<input type="checkbox"/> 職員会議で説明するなど、職員間で情報の共有化が図られている。 <input type="checkbox"/> 関係機関・団体と定期的な連絡会等を行っている。 <input type="checkbox"/> 地域の関係機関・団体の共通の問題に対して、解決に向けて協働して具体的な取組を行っている。	19

評価対象	評価分類	評価項目	細目	判断基準	着眼点	合計			
Ⅱ	1	(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。	われている。	c 子どもによりよい養育・支援を実施するために必要となる、関係機関・団体の機能や連絡方法を体系的に明示していない。	□地域に適切な関係機関・団体がない場合には、子どものアフターケア等を含め、地域でのネットワーク化に取り組んでいる。	3			
						未回答	2		
						(複数回答等) 無効回答	0		
			①	施設が有する機能を地域に還元している。	a 施設が有する機能を、地域に開放・提供する取組を積極的に行っている。	b 施設が有する機能を、地域に開放・提供する取組を行っているが、十分ではない。	c 施設が有する機能を、地域に開放・提供する取組を行っていない。	□施設のスペースを活用して地域住民との交流を意図した取組を行っている。 □施設の専門性や特性を活かし、地域住民の生活に役立つ講演会や研修会等を開催して、地域へ参加を呼びかけている。 □施設の専門性や特性を活かした相談支援事業、支援を必要とする地域住民のためのサークル活動等、地域ニーズに応じ住民が自由に参加できる多様な支援活動を行っている。 □災害時の地域における役割等について確認がなされている。 □多様な機関等と連携して、社会福祉分野に限らず地域の活性化やまちづくりに貢献している。	7
									17
									11
				未回答	1				
				(複数回答等) 無効回答	0				
				②	地域の福祉ニーズにもとづく公益的な事業・活動が行われている。	a 地域の具体的な福祉ニーズを把握し、これにもとづく公益的な事業・活動を積極的に行っている。	b 地域の具体的な福祉ニーズを把握しているが、これにもとづく公益的な事業・活動が十分ではない。	c 地域の具体的な福祉ニーズを把握するための取組を行っていない。	□施設の機能を地域に還元することなどを通して、地域の福祉ニーズの把握に努めている。 □民生委員・児童委員等と定期的な会議を開催するなどによって、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □地域住民に対する相談事業を実施することなどを通じて、多様な相談に応じる機能を有している。 □関係機関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □把握した福祉ニーズにもとづいて、法で定められた社会福祉事業にとどまらない地域貢献に関わる事業・活動を実施している。 □把握した福祉ニーズにもとづいた具体的な事業・活動を、計画等で明示している。
			17						
			11						
			未回答		2				
(複数回答等) 無効回答	0								
Ⅲ	1	(1) 子ども	a		子どもを尊重した養育・支援の実施についての基本姿勢が明示され、施設内で共通の理解をもつための取組が行われている。	□理念や基本方針に、子どもを尊重した養育・支援の実施について明示し、職員が理解し実践するための取組を行っている。 □子どもを尊重した養育・支援の実施に関する「倫理綱領」	17		

評価対象	評価分類	評価項目	細目	判断基準	着眼点	合計			
育・支援の実施	位の養育・支援	を尊重する姿勢が明示されている。	① 子どもを尊重した養育・支援の実施について共通の理解をもつための取組を行っている。	b	子どもを尊重した養育・支援の実施についての基本姿勢は明示されているが、施設内で共通の理解をもつための取組は行っていない。	<p>や規程等を策定し、職員が理解し実践するための取組を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/>子どもを尊重した養育・支援実施に関する基本姿勢が、個々の養育・支援の標準的な実施方法等に反映されている。</p>	16		
				c	子どもを尊重した養育・支援の実施についての基本姿勢が明示されていない。	<p><input type="checkbox"/>子どもの尊重や基本的人権への配慮について、施設で勉強会・研修を実施している。</p> <p><input type="checkbox"/>子どもの尊重や基本的人権への配慮について、定期的に状況の把握・評価等を行い、必要な対応を図っている。</p>	3		
				未回答			0		
				(複数回答等) 無効回答			0		
			② 子どものプライバシー保護等の権利擁護に配慮した養育・支援の実施が行われている。	a	子どものプライバシー保護等の権利擁護に関する規程・マニュアル等を整備し、子どものプライバシーと権利擁護に配慮した養育・支援の実施が行われている。	<p><input type="checkbox"/>子どものプライバシー保護について、規程・マニュアル等が整備され、職員の理解が図られている。</p> <p><input type="checkbox"/>子どもの虐待防止等の権利擁護について、規程・マニュアル等が整備され、職員の理解が図られている。</p> <p><input type="checkbox"/>子どものプライバシー保護と虐待防止に関する知識、社会福祉事業に携わる者としての姿勢・責務、子どものプライバシー保護や権利擁護に関する規程・マニュアル等について、職員に研修を実施している。</p>	19		
				b	子どものプライバシー保護等の権利擁護に関する規程・マニュアル等を整備しているが、子どものプライバシーと権利擁護に配慮した養育・支援の実施が十分ではない。	<p><input type="checkbox"/>一人ひとりの子どもにとって、生活の場にふさわしい快適な環境を提供し、子どものプライバシーを守るよう設備等の工夫を行っている。</p>	14		
				c	子どものプライバシー保護等の権利擁護に関する規程・マニュアル等を整備していない。	<p><input type="checkbox"/>保護者等にプライバシー保護と権利擁護に関する取組を周知している。</p> <p><input type="checkbox"/>規程・マニュアル等にもとづいた養育・支援が実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/>不適切な事案が発生した場合の対応方法等が明示されている。</p>	3		
				未回答			0		
				(複数回答等) 無効回答			0		
			(2) 養育・支援の実施に関する説明と	①	保護者等に対して養育・支援の利用に必要な情報を積極的に提供している。	a	保護者等が養育・支援を利用するために必要な情報を積極的に提供している。	<p><input type="checkbox"/>理念や基本方針、養育・支援の内容や施設の特性等を紹介した資料を準備している。</p> <p><input type="checkbox"/>施設を紹介する資料は、言葉遣いや写真・図・絵の使用等で誰にでもわかるような内容にしている。</p>	22
						b	保護者等が養育・支援を利用するために必要な情報を提供しているが、十分ではない。	<p><input type="checkbox"/>施設に入所予定の保護者等については、個別に丁寧な説明を実施している。</p>	12
						c	保護者等が養育・支援を利用するために必要な情報を提供していない。	<p><input type="checkbox"/>見学等の希望に対応している。</p> <p><input type="checkbox"/>保護者等に対する情報提供について、適宜見直しを実施している。</p>	0
						未回答			2
						(複数回答等) 無効回答			0

評価対象	評価分類	評価項目	細目	判断基準	着眼点	合計			
		同意（自己決定）が適切に行われている。	② 養育・支援の開始・過程において保護者等にわかりやすく説明している。	a	養育・支援の開始・過程において同意を得るにあたり、施設が定める様式にもとづき保護者等にわかりやすく説明を行っている。	<input type="checkbox"/> 養育・支援の開始・過程における養育・支援の内容に関する説明と同意にあたっては、保護者等の自己決定を尊重している。 <input type="checkbox"/> 養育・支援の開始・過程においては、保護者等がわかりやすいように工夫した資料を用いて説明している。 <input type="checkbox"/> 説明にあたっては、保護者等が理解しやすいような工夫や配慮を行っている。	20		
				b	養育・支援の開始・過程において同意を得るにあたり、施設が定める様式にもとづき保護者等に説明を行っているが、十分ではない。	<input type="checkbox"/> 養育・支援の開始・過程においては、保護者等の同意を得たうえでその内容を書面で残している。 <input type="checkbox"/> 意思決定が困難な保護者等への配慮についてルール化され、適正な説明、運用が図られている。	13		
				c	養育・支援の開始・過程において同意を得るにあたり、施設が定める様式にもとづき保護者等に説明を行っていない。		1		
				未回答					2
				(複数回答等) 無効回答					0
			③ 措置変更や地域・家庭への移行等にあたり養育・支援の継続性に配慮した対応を行っている。	a	養育・支援の内容や措置変更、地域・家庭への移行等にあたり養育・支援の継続性に配慮している。	<input type="checkbox"/> 養育・支援の内容の変更にあたり、従前の内容から著しい変更や不利益が生じないように配慮されている。 <input type="checkbox"/> 他の施設や地域・家庭への移行にあたり、養育・支援の継続性に配慮した手順と引継ぎ文書を定めている。	18		
				b	養育・支援の内容や措置変更、地域・家庭への移行等にあたり養育・支援の継続性に配慮しているが、十分ではない。	<input type="checkbox"/> 施設を退所した後も、施設として保護者等が相談できるように担当者や窓口を設置している。 <input type="checkbox"/> 施設を退所した時に、保護者等に対し、その後の相談方法や担当者について説明を行い、その内容を記載した文書を渡している。	16		
				c	養育・支援の内容や措置変更、地域・家庭への移行等にあたり養育・支援の継続性に配慮していない。		1		
				未回答					1
				(複数回答等) 無効回答					0
			(3) 子どもの満足の向上に努めている	①	子どもの満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	a	子どもの満足を把握する仕組みを整備し、子どもの満足の結果を踏まえて、その向上に向けた取組を行っている。	<input type="checkbox"/> 子どもとの日々の関わりのなかで、子どもの満足を把握するように努めている。 <input type="checkbox"/> 職員等が、保護者等とのコミュニケーションを可能な範囲で図り、定期的に保護者等の満足を把握している。	8
						b	子どもの満足を把握する仕組みを整備し、子どもの満足の結果を把握しているが、その向上に向けた取組が十分ではない。	<input type="checkbox"/> 把握した子どもの満足を集約する担当者等の設置や、把握した結果を分析・検討するために検討会議の設置等が行われている。	19
						c	子どもの満足を把握するための仕組みが整備されていない。	<input type="checkbox"/> 分析・検討の結果にもとづいて具体的な改善を行っている。	9

評価対象	評価分類	評価項目	細目	判断基準	着眼点	合計		
		保護者等が意見等を述べやすい体制が確保されている。			未回答		0	
					(複数回答等) 無効回答		0	
			①	苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	a	苦情解決の仕組みが確立され保護者等に周知する取組が行われているとともに、苦情解決の仕組みが機能している。	<input type="checkbox"/> 苦情解決の体制（苦情解決責任者の設置、苦情受付担当者の設置、第三者委員の設置）が整備されている。 <input type="checkbox"/> 苦情解決の仕組みをわかりやすく説明した掲示物が掲示され、資料を保護者等に配布し説明している。	12
					b	苦情解決の仕組みが確立され保護者等に周知する取組が行われているが、十分に機能していない。	<input type="checkbox"/> 苦情記入カードの配布やアンケート（匿名）を実施するなど、保護者等が苦情を申し出しやすい工夫を行っている。 <input type="checkbox"/> 苦情内容については、受付と解決を図った記録が適切に保管している。	20
					c	苦情解決の仕組みが確立していない。	<input type="checkbox"/> 苦情内容に関する検討内容や対応策については、保護者等に必ずフィードバックしている。 <input type="checkbox"/> 苦情内容及び解決結果等は、苦情を申し出た保護者等に配慮したうえで、公表している。 <input type="checkbox"/> 苦情相談内容にもとづき、養育・支援の質の向上に関わる取組が行われている。	2
						未回答		2
						(複数回答等) 無効回答		0
					②	保護者等が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。	a	保護者等が相談したり意見を述べたい時に方法や相手を選択できる環境が整備され、そのことを子どもに伝えるための取組が行われている。
			b	保護者等が相談したり意見を述べたい時に方法や相手を選択できる環境が整備されているが、そのことを子どもに伝えるための取組が十分ではない。			<input type="checkbox"/> 保護者等に、その文章の配布やわかりやすい場所に掲示する等の取組を行っている。 <input type="checkbox"/> 相談をしやすい、意見を述べやすいスペースの確保等の環境に配慮している。	19
			c	保護者等が相談したり意見を述べたい時に、方法や相手を選択できない。				1
				未回答				3
				(複数回答等) 無効回答		0		
					a	保護者等からの相談や意見を積極的に把握し、組織的かつ迅速に対応している。	<input type="checkbox"/> 相談や意見を受けた際の記録の方法や報告の手順、対応策の検討等について定めたマニュアル等を整備している。 <input type="checkbox"/> 対応マニュアル等の定期的な見直しを行っている。 <input type="checkbox"/> 職員は、日々の養育・支援の実施において、保護者等が相	20

評価対象	評価分類	評価項目	細目	判断基準	着眼点	合計			
			③ 保護者等からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	b	保護者等からの相談や意見を把握しているが、組織的かつ迅速に対応していない。	<input type="checkbox"/> 談しやすく意見を述べやすいように配慮し、適切な相談対応と意見の傾聴に努めている。 <input type="checkbox"/> 意見箱の設置、アンケートの実施等、保護者等の意見を積極的に把握する取組を行っている。	12		
				c	保護者等からの相談や意見の把握、対応が十分ではない。	<input type="checkbox"/> 職員は、把握した相談や意見について、検討に時間がかかる場合に状況を速やかに説明することを含め迅速な対応を行っている。 <input type="checkbox"/> 意見等にもとづき、養育・支援の質の向上に関わる取組が行われている。	2		
				未回答			2		
				(複数回答等) 無効回答			0		
			(5) 安心・安全な養育・支援の実施のための組織的な取組が行われている。	①	安心・安全な養育・支援の実施を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	a	リスクマネジメント体制を構築し、子どもの安心と安全を脅かす事例の収集と要因分析と対応策の検討・実施が適切に行われている。	<input type="checkbox"/> リスクマネジメントに関する責任者の明確化（リスクマネージャーの選任・配置）、リスクマネジメントに関する委員会を設置するなどの体制を整備している。 <input type="checkbox"/> 事故発生時の対応と安全確保について責任、手順（マニュアル）等を明確にし、職員に周知している。	19
						b	リスクマネジメント体制を構築しているが、子どもの安心と安全を脅かす事例の収集と要因分析と対応策の検討・実施が十分ではない。	<input type="checkbox"/> 子どもの安心と安全を脅かす事例の収集が積極的に行われている。 <input type="checkbox"/> 収集した事例をもとに、職員の参画のもとで発生要因を分析し、改善策・再発防止策を検討・実施する等の取組が行われている。	15
						c	リスクマネジメント体制が構築されておらず、子どもの安心と安全を脅かす事例を施設として収集していない。	<input type="checkbox"/> 職員に対して、安全確保・事故防止に関する研修を行っている。 <input type="checkbox"/> 事故防止策等の安全確保策の実施状況や実効性について、定期的に評価・見直しを行っている。	1
				未回答			1		
				(複数回答等) 無効回答			0		
				② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	a	感染症の予防策が講じられ、発生時等の緊急を要する子どもの安全確保について施設として体制を整備し、取組を行っている。	a	感染症の予防策が講じられ、発生時等の緊急を要する子どもの安全確保について施設として体制を整備し、取組を行っている。	<input type="checkbox"/> 感染症対策について、責任と役割を明確にした管理体制が整備されている。 <input type="checkbox"/> 感染症の予防と発生時等の対応マニュアル等を作成し、職員に周知徹底している。
			b				感染症の予防策が講じられ、発生時等の緊急を要する子どもの安全確保について施設として体制を整備しているが、取組が十分ではない。	<input type="checkbox"/> 担当者等を中心にして、定期的に感染症の予防や安全確保に関する勉強会等を開催している。 <input type="checkbox"/> 感染症の予防策が適切に講じられている。	11
			c				感染症の予防策が講じられていない。	<input type="checkbox"/> 感染症の発生した場合には対応が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 感染症の予防と発生時等の対応マニュアル等を定期的に見直ししている。	1
			未回答			0			

評価対象	評価分類	評価項目	細目	判断基準	着眼点	合計
				(複数回答等) 無効回答		0
		③	災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。	a	地震、津波、豪雨、大雪等の災害に対して、子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。 <input type="checkbox"/> 災害時の対応体制が決められている。 <input type="checkbox"/> 立地条件等から災害の影響を把握し、建物・設備類、養育・支援を継続するために必要な対策を講じている。	27
	b			地震、津波、豪雨、大雪等の災害に対して、子どもの安全確保のための取組を行っているが、十分ではない。 <input type="checkbox"/> 子ども及び職員の安否確認の方法が決められ、すべての職員に周知されている。 <input type="checkbox"/> 食料や備品類等の備蓄リストを作成し、管理者を決めて備蓄を整備している。	7	
	c			地震、津波、豪雨、大雪等の災害に対して、子どもの安全確保のための取組を行っていない。 <input type="checkbox"/> 防災計画等整備し、地元の行政をはじめ、消防署、警察、自治会、福祉関係団体等と連携するなど、体制をもって訓練を実施している。	1	
			未回答		1	
			(複数回答等) 無効回答		0	
	2 (1) 養育・支援の質の確保	①	養育・支援について標準的な実施方法が文書化され、養育・支援が実施されている。	a	養育・支援について、標準的な実施方法が文書化され、それにもとづいた養育・支援が実施されている。 <input type="checkbox"/> 標準的な実施方法が適切に文書化されている。	13
				b	養育・支援について、標準的な実施方法が文書化されているが、それにもとづいた養育・支援の実施が十分ではない。 <input type="checkbox"/> 標準的な実施方法には、子どもの尊重、プライバシーの保護や権利擁護に関わる姿勢が明示されている。 <input type="checkbox"/> 標準的な実施方法について、研修や個別の指導等によって職員に周知徹底するための方策を講じている。	21
				c	養育・支援について、標準的な実施方法が文書化されていない。 <input type="checkbox"/> 標準的な実施方法にもとづいて実施されているかどうかを確認する仕組みがある。	0
				未回答		2
				(複数回答等) 無効回答		0
	2 (2)	②	標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	a	標準的な実施方法について定期的に検証し、必要な見直しを組織的に実施できるよう仕組みを定め、仕組みのもとに検証・見直しを行っている。 <input type="checkbox"/> 養育・支援の標準的な実施方法の検証・見直しに関する時期やその方法が施設で定められている。	11
				b	標準的な実施方法について定期的に検証し、必要な見直しを組織的に実施できるよう仕組みを定めているが、検証・見直しが十分ではない。 <input type="checkbox"/> 養育・支援の標準的な実施方法の検証・見直しが定期的に実施されている。 <input type="checkbox"/> 検証・見直しにあたり、自立支援計画の内容が必要に応じて反映されている。	22

評価対象	評価分類	評価項目	細目	判断基準	着眼点	合計
			している。	c 標準的な実施方法について、組織的な検証・見直しの仕組みを定めず、定期的な検証をしていない。	<input type="checkbox"/> 検証・見直しにあたり、職員や保護者等からの意見や提案が反映されるような仕組みになっている。	2
				未回答		1
				(複数回答等) 無効回答		0
	(2) 適切なアセスメントにより自立支援計画が策定されている。	①	アセスメントにもとづく個別的な自立支援計画を適切に策定している。	a 子ども一人ひとりの自立支援計画を策定するための体制が確立しており、取組を行っている。	<input type="checkbox"/> 自立支援計画策定の責任者を設置している。 <input type="checkbox"/> アセスメント手法が確立され、適切なアセスメントが実施されている。 <input type="checkbox"/> 部門を横断したさまざまな職種の関係職員（種別によっては施設以外の関係者も）が参加して、アセスメント等に関する協議を実施している。	18
b 子ども一人ひとりの自立支援計画を策定するための体制が確立しているが、取組が十分ではない。				<input type="checkbox"/> 自立支援計画には、子ども一人ひとりの具体的なニーズが明示されている。 <input type="checkbox"/> 自立支援計画を策定するための部門を横断したさまざまな職種による関係職員（種別によっては組織以外の関係者も）の合議、保護者等の意向把握と同意を含んだ手順を定めて実施している。	17	
c 子ども一人ひとりの自立支援計画を策定するための体制が確立していない。				<input type="checkbox"/> 自立支援計画どおりに養育・支援が行われていることを確認する仕組みが構築され、機能している。 <input type="checkbox"/> 支援困難ケースへの対応について検討し、積極的かつ適切な養育・支援が行われている。	1	
未回答					0	
(複数回答等) 無効回答					0	
a 自立支援計画について、実施状況の評価と実施計画の見直しに関する手順を施設として定めて実施している。				<input type="checkbox"/> 自立支援計画の見直しについて、見直しを行う時期、検討会議の参加職員、保護者等の意向把握と同意を得るための手順等、組織的な仕組みを定めて実施している。	13	
b 自立支援計画について、実施状況の評価と実施計画の見直しに関する手順を施設として定めて実施しているが、十分ではない。				<input type="checkbox"/> 見直しによって変更した自立支援計画の内容を、関係職員に周知する手順を定めて実施している。 <input type="checkbox"/> 自立支援計画を緊急に変更する場合の仕組みを整備している。	18	
c 自立支援計画について、実施状況の評価と実施計画の見直しに関する手順を施設として定めて実施していない。	<input type="checkbox"/> 自立支援計画の評価・見直しにあたっては、標準的な実施方法に反映すべき事項、養育・支援を十分に実施できていない内容（ニーズ）等、養育・支援の質の向上に関わる課題等が明確にされている。	3				
				未回答		2
				(複数回答等) 無効回答		0
	(2) 適切なアセスメントにより自立支援計画が策定されている。	②	定期的に自立支援計画の評価・見直しを行っている。	a 自立支援計画について、実施状況の評価と実施計画の見直しに関する手順を施設として定めて実施している。	<input type="checkbox"/> 自立支援計画の見直しについて、見直しを行う時期、検討会議の参加職員、保護者等の意向把握と同意を得るための手順等、組織的な仕組みを定めて実施している。	13
b 自立支援計画について、実施状況の評価と実施計画の見直しに関する手順を施設として定めて実施しているが、十分ではない。				<input type="checkbox"/> 見直しによって変更した自立支援計画の内容を、関係職員に周知する手順を定めて実施している。 <input type="checkbox"/> 自立支援計画を緊急に変更する場合の仕組みを整備している。	18	
c 自立支援計画について、実施状況の評価と実施計画の見直しに関する手順を施設として定めて実施していない。				<input type="checkbox"/> 自立支援計画の評価・見直しにあたっては、標準的な実施方法に反映すべき事項、養育・支援を十分に実施できていない内容（ニーズ）等、養育・支援の質の向上に関わる課題等が明確にされている。	3	
未回答					2	
(複数回答等) 無効回答					0	

評価対象	評価分類	評価項目	細目	判断基準	着眼点	合計			
		(3) 養育・支援の実施の記録が適切に行われている。	① 子どもに関する養育・支援の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化している。	a	子ども一人ひとりの自立支援計画の実施状況が適切に記録され、職員間で共有化されている。	<input type="checkbox"/> 子どもの身体状況や生活状況等を、施設が定めた統一した様式によって把握し記録している。 <input type="checkbox"/> 自立支援計画にもとづく養育・支援が実施されていることを記録により確認することができる。	18		
				b	子ども一人ひとりの自立支援計画の実施状況が記録されているが、職員間での共有化が十分ではない。	<input type="checkbox"/> 記録する職員で記録内容や書き方に差異が生じないように、記録要領の作成や職員への指導等の工夫をしている。 <input type="checkbox"/> 施設における情報の流れが明確にされ、情報の分別や必要な情報が的確に届くような仕組みが整備されている。	18		
				c	子ども一人ひとりの自立支援計画の実施状況が記録されていない。	<input type="checkbox"/> 情報共有を目的とした会議の定期的な開催等、部門横断での取組がなされている。 <input type="checkbox"/> パソコンのネットワークシステムの利用や記録ファイルの閲覧等を実施して、施設内で情報を共有する仕組みが整備されている。	0		
				未回答					0
				(複数回答等) 無効回答					0
			② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。	a	子どもに関する記録の管理について規程が定められ、適切に管理が行われている。	<input type="checkbox"/> 個人情報保護規程等により、子どもの記録の保管、保存、廃棄、情報の提供に関する規定を定めている。 <input type="checkbox"/> 個人情報の不適正な利用や漏えいに対する対策と対応方法が規定されている。	26		
				b	子どもに関する記録の管理について規程が定められ管理が行われているが、十分ではない。	<input type="checkbox"/> 記録管理の責任者が設置されている。 <input type="checkbox"/> 記録の管理について個人情報保護の観点から、職員に対し教育や研修が行われている。	10		
				c	子どもに関する記録の管理について規程が定められていない。	<input type="checkbox"/> 職員は、個人情報保護規程等を理解し、遵守している。 <input type="checkbox"/> 個人情報の取扱いについて、保護者等に説明している。	0		
				未回答					0
(複数回答等) 無効回答					0				
A	1	(1) 子どもの尊重と最善の利益	① 社会的養護が子どもの最善の利益を目指して行われることを職員が共通して理解し、日々の養育・支援において実践している。	a	社会的養護が子どもの最善の利益を目指して行われることを職員が共通して理解し、日々の養育・支援において実践している。	<input type="checkbox"/> 養育・支援の内容が子どもにとって最善の利益になっているか、振り返り検証する機会が設けられている。 <input type="checkbox"/> 職員が、子どもの最善の利益の実現を目指し、子どもによりそい、その思いを代弁する役割と使命を共通理解し、その実現に努めている。	13		
				b	社会的養護が子どもの最善の利益を目指して行われることを職員が共通して理解し、日々の養育・支援において実践しているが、十分ではない。	<input type="checkbox"/> 子どもの最善の利益を実現させるために、日々の養育・支援に関する姿勢や子どもへの接し方等について、振り返り改善する取組を行っている。 <input type="checkbox"/> 施設全体の養育・支援の質の向上を図るために、研修や自	21		

評価対象	評価分類	評価項目	細目	判断基準	着眼点	合計				
		益の考慮	の養育・支援において実践している。	c	社会的養護が子どもの最善の利益を目指して行われることの職員の共通の理解がなく、日々の養育・支援において実践していない。	<p>□施設全体の養育・支援の質の向上を図るために、研修や自己研鑽によって職員が専門性を高めている。</p> <p>□養育実践や養育の内容に関する職員の共通理解や意見交換を図る機会を設け、協働性を高めるよう取り組んでいる。</p>	0			
				未回答					2	
				(複数回答等) 無効回答					0	
		①	(2) 被措置児童等虐待対応	いかなる場合においても体罰や子どもの人格を辱めるような行為を行わないよう徹底している。	a	体罰等を行わないよう徹底している。	<p>□「就業規則」等の規程に具体的な例を示して体罰等の禁止を明記している。</p> <p>□体罰等があった場合を想定して、施設長が職員にその原因や体罰等の方法・程度等、事実確認をすることや、「就業規則」等の規程に基づいて厳正に処分を行う仕組みがつけられている。</p>	20		
					b	—	<p>□体罰等の起こりやすい状況や場面について、研修や話し合いを行い、体罰等を伴わない的確な援助技術を習得できるようにしている。</p>	0		
					c	体罰等を行わないための取組が十分ではない。	<p>□体罰等の禁止を職員に徹底するため、日常的に会議等で体罰等を取り上げ、行われていないことを確認している。</p>	11		
					未回答					2
					(複数回答等) 無効回答(解答欄 b に○)					3
					②	子どもに対する不適切なかかわりの防止と早期発見に取り組んでいる。	a	不適切なかかわりの防止と早期発見に取り組んでいる。	<p>□不適切なかかわりの防止について、具体的な例(ヒヤリハット等)を示し、職員に徹底している。</p> <p>□不適切なかかわりに迅速に対応できるように、乳幼児からの訴えやサインを見逃さないよう留意している。</p>	12
		b	不適切なかかわりの防止と早期発見に取り組んでいるが、十分ではない。	<p>□不適切なかかわりがあった場合を想定して、施設長が職員にその原因や方法・程度等、事実確認をすることや、「就業規則」等の規程に基づいて厳正に処分を行うようリスクマネジメントがなされている。</p> <p>□不適切なかかわりの起こりやすい状況や場面について、研修や話し合いを行い、これによらない援助技術を習得できるようにしている。</p>			18			
		c	不適切なかかわりの防止と早期発見に取り組んでいない。	<p>□不適切なかかわりの防止を徹底するため、日常的に会議等で取り上げ、行われていないことを確認している。</p> <p>□不適切なかかわりの防止の視点から、職員体制(配置や担当の見直し等)を検討している。</p>			3			
		未回答						3		
		(複数回答等) 無効回答						0		
		a	被措置児童等虐待の届出・通告に対する対応を整備し、迅速かつ誠実に対応している。	<p>□被措置児童等虐待の届出・通告制度について、対応マニュアルが整備されている。</p> <p>□被措置児童等虐待が疑われる事案が生じたとき、施設内で</p>			23			

評価対象	評価分類	評価項目	細目	判断基準	着眼点	合計			
			③ 被措置児童等虐待の届出・通告に対する対応を整備し、迅速かつ誠実に対応している。	b 被措置児童等虐待の届出・通告に対する対応を整備し、対応しているが、十分でない。	検証し、第三者の意見を聞くなどの迅速かつ誠実な対応をするための体制整備ができています。 □被措置児童等虐待の届出・通告があった場合に、届出者・通告者が不利益を受けることのない仕組みが整備されている。 □被措置児童等虐待の届出・通告制度について、研修会などで職員に周知をしている。	9			
				c 被措置児童等虐待の届出・通告に対する対応を整備していない。		1			
				未回答		3			
				(複数回答等) 無効回答		0			
			2 (1) 養育・支援の基本		①	子どものころによりそいながら、子どもとの愛着関係を育てている。	a 乳幼児が特定のおとなと愛着関係を築くことができるような体制を整備している。	□乳幼児に対する受容的・応答性の高いかわりを心がけている。 □子どもと養育者の信頼関係が築かれ、子どもが不安になった時など、いつでも応じられるように養育者が側にいるよう配慮されている。 □どの乳幼児も保護者等、あるいは担当養育者、里親等、特定のおとなと個別のかかわりを持つことができる体制が整備されている。 □特別な配慮が必要な場合を除いては、基本的に入所から退所まで一貫した「担当養育制」をとっている。 □担当養育者と個別のかかわりを持つことができる時間を確保している。	14
							b 乳幼児が特定のおとなと愛着関係を築くことができるように努めているが、十分ではない。		21
							c 乳幼児が特定のおとなと愛着関係を築くことができるような体制がない。		1
						未回答	0		
						(複数回答等) 無効回答	0		
						②	子どもの生活体験に配慮し、豊かな生活を保障している。	a 子どもの生活体験に配慮し、豊かな生活を保障している。	□日々の生活リズムは発達や子どもの気持ちに沿いながら一人ひとりにあった形で進められている。 □施設に子どもが安心して暮らせる温かな家庭的雰囲気がある。 □居室が安心して、くつろいだり、落ち着ける場所になっている。 □安定した環境の中、おもいおもいに遊ぶことができる安全で使いやすい遊具などがあり、自由に遊びに取り組めるよう配慮されている。 □他児と区別された「自分のもの」といえる玩具、食器、衣類、戸棚などの個別化が図られている。 □満足感の得られる養育者との遊びの時間を提供している。 □自然と触れ合える外遊びが養育者との十分なやりとりを交え提供されている。
b 子どもの生活体験に配慮し、豊かな生活を保障する取組が十分ではない。	24								
c 子どもの生活体験に配慮し、豊かな生活を保障されていない。	2								

評価対象	評価分類	評価項目	細目	判断基準	着眼点	合計
				未回答		0
				(複数回答等) 無効回答		0
		③ 子どもの発達を支援する環境を整えている。	a	子どもの発達を支援する環境を整えている。	<input type="checkbox"/> 養育者は、月齢による発達特性(自我の表出等)を認識し、養育に当たっている。 <input type="checkbox"/> 入所までの生活環境や身体的成長の差等から生じる子ども一人ひとりの違いを十分に把握し、尊重している。	12
			b	子どもの発達を支援する環境を整える取組をしているが、十分ではない。	<input type="checkbox"/> 一人ひとりの子どもの欲求や要求に対し、抱いたり声をかけるなど、タイミング良く気持ちを受け止め対応している。 <input type="checkbox"/> 子どもの個々の発達や状態に応じた適切な言葉を用い、穏やかに言葉かけをしている。	23
			c	子どもの発達を支援する環境を整える取組をしていない。	<input type="checkbox"/> 言葉を獲得し話し始めた子どもの問いかけには、できる限りその場で応答している。 <input type="checkbox"/> 「いや」など駄々をこねたり、自分を表現する力がまだ十分でない子どもの気持ちをくみ取ろうとしている。	1
				未回答		0
				(複数回答等) 無効回答		0
	(2) 食生活	① 乳幼児に対して適切な授乳を行っている。	a	一人ひとりの乳幼児の状態に合わせて、適切な授乳を行っている。	<input type="checkbox"/> 授乳は、自律授乳を基本としつつ、個々のリズムや体調に合わせて量や時間を工夫している。 <input type="checkbox"/> 授乳時は、乳幼児を抱いて、目を合わせ、やさしく言葉をかけ、ゆったりとした気持ちで飲めるように配慮している。	16
			b	一人ひとりの乳幼児の状態に合わせて授乳を行っているが、十分ではない。	<input type="checkbox"/> 授乳後は、吐乳・溢乳等を防ぐために排気を十分に行っている。 <input type="checkbox"/> 一人飲みをさせていない。	17
			c	一人ひとりの乳幼児の状態に合わせて授乳を行っていない。	<input type="checkbox"/> 生体リズムの乱れなどで自律授乳や自発的意思の授乳が難しい乳幼児には、その子の状態に応じた授乳を工夫している。	3
				未回答		0
				(複数回答等) 無効回答		0
		② 離乳食を進めるに際して十分な配慮を行っている。	a	離乳食を進めるに際しては、その意義や留意点に基づいて十分な配慮をしている。	<input type="checkbox"/> 在胎期間も含め、入所に至るまでの経過や発育、発達状況を踏まえ、一人ひとりに合わせた食の取組が行われている。 <input type="checkbox"/> 個々の状態に合わせて離乳を開始し、様々な食べ物や味に慣れさせている。	24
			b	離乳食を進めるに際しては、その意義や留意点に基づいて配慮しているが、十分ではない。	<input type="checkbox"/> 食事をいやがったり遊びだしてしまう場合にも、時間をかけてゆったりとした気持ちで与えている。 <input type="checkbox"/> 噛む力を養うために、食品の種類や調理方法を工夫している。	12
			c	離乳食を進めるに際し、その意義や留意点に基づいた配慮をしていない。	<input type="checkbox"/> 栄養士や調理員等は養育者とともに、咀嚼や嚥下の状況を確認し発育状況や体調を考慮しながら離乳食を進めている。	0
				未回答		0

評価対象	評価分類	評価項目	細目	判断基準	着眼点	合計	
				(複数回答等) 無効回答		0	
		③	食事がおいしく楽しく食べられるよう工夫している。	a	食事をおいしく楽しく食べられるよう工夫している。	<input type="checkbox"/> 食事場所は清潔に保たれ、明るく楽しい雰囲気でき事ができるよう工夫している。 <input type="checkbox"/> 子どもが食べやすいように、身体に合わせてテーブルと椅子の高さを適切に調整している。 <input type="checkbox"/> 乳幼児が自分で食べようとする意欲を育てられるように、手に持って食べやすいものを用意したり、食器やスプーンなどに触れられるように配慮している。	12
				b	食事をおいしく楽しく食べられるよう工夫しているが、十分ではない。	<input type="checkbox"/> 食前の手洗い、食前食後のあいさつ、食後の歯磨きなどが定着するよう支援している。 <input type="checkbox"/> 養育者や他児と一緒に食事を楽しんでいる。 <input type="checkbox"/> 食事の食べ方や量にばらつきがあっても全部食べることにこだわらず、おいしく楽しく食べられるように、子どもと視線を合わせ、様子をみながら言葉をかけるなど雰囲気づくりに気を配っている。	22
				c	食事をおいしく楽しく食べられるような工夫に配慮を払っていない。	<input type="checkbox"/> 日々の食生活を通じて食べたいものや好きなものが増える工夫がされている。 <input type="checkbox"/> お腹がすくりズムが持てるよう、朝食・昼食・夕食の間隔は適正になっている。 <input type="checkbox"/> 栄養士、調理員等が、食事の様子をみたり、介助するなか、一人ひとりの発育状況や体調を考慮した調理を工夫している。	2
				未回答			0
				(複数回答等) 無効回答			0
			④	栄養管理に十分な注意を払っている。	a	適切な栄養管理が行われている。	<input type="checkbox"/> 十分なカロリーと栄養のバランスよい献立が、栄養士により準備されている。 <input type="checkbox"/> 栄養だけではなく季節感を取り入れた食事が提供されている。
		b			栄養管理を行っているが、十分ではない。	<input type="checkbox"/> 乳幼児の体調、疾病、アレルギー等に個別に対応した食事を提供している。 <input type="checkbox"/> 乳幼児の嗜好や栄養摂取量の把握に努め、献立に反映している。	16
		c			栄養管理を行っていない。	<input type="checkbox"/> さまざまな「食育」への取組を行っている。 <input type="checkbox"/> 発達に応じて、食事の準備や食事作りを見たり、かかわる機会を持ち、食べることに興味関心を持つことができるよう工夫している。	2
				未回答			0
				(複数回答等) 無効回答			0

評価対象	評価分類	評価項目	細目	判断基準	着眼点	合計			
	(3)	衣生活	① 気候や場面、発達に応じた清潔な衣類を用意し、適切な衣類管理を行っている。	a	気候や場面、一人ひとりの乳幼児の発達に即した清潔な衣類を用意し、状況に応じて適切に使用している。	<input type="checkbox"/> 衣類は吸湿性・通気性に富み、清潔を保ち、肌に刺激の少ない材質を使用している。 <input type="checkbox"/> 乳幼児の体型を考慮し、活動を阻害せず、着脱が容易なものを使用している。	32		
				b	気候や場面、一人ひとりの乳幼児の発達に即した清潔な衣類を用意しているが、状況に応じた使用が十分ではない。	<input type="checkbox"/> 気候調節へ配慮し、寒暖の状態に適した枚数と厚さにしている。 <input type="checkbox"/> 寝ている生活が主なときは前開きのものを、動きが活発になったら活動的で腹部や背中に出ないものを選ぶなど、生活実態に適し、個々の発達に応じた衣類管理を行っている。	4		
				c	気候や場面、一人ひとりの乳幼児の発達に即した清潔な衣類が十分に用意されていない。	<input type="checkbox"/> 衣類は個別化し、個人別に収納している。	0		
				未回答			0		
			(複数回答等) 無効回答			0			
			(4)	睡眠	① 乳幼児が快適に十分な睡眠をとれるよう取り組んでいる。	a	乳幼児が快適に十分な睡眠をとれるよう、睡眠環境を整え、具体的な工夫を行っている。	<input type="checkbox"/> 室内の環境として、温・湿度、換気、明るさ、静かさ、音楽などを快適に保っている。 <input type="checkbox"/> 寝具の環境として、肌に触れる素材は綿素材を用い、広さ、形状、硬さなどを快適に保っている。 <input type="checkbox"/> 睡眠時の状況を観察している。	21
						b	乳幼児が快適に十分な睡眠をとれるよう、睡眠環境を整え、工夫を行っているが、十分ではない。	<input type="checkbox"/> 快適に十分な睡眠をとれるよう、個々の乳幼児の発達・心理に配慮した職員の対応など具体的な独自の取組を行っている。	15
						c	乳幼児が快適に十分な睡眠をとれるよう取り組んでいない。		0
						未回答			0
					(複数回答等) 無効回答			0	
	(5)	入浴・沐浴			① 快適な入浴・沐浴ができるようにしている。	a	快適な入浴・沐浴支援を行っている。	<input type="checkbox"/> 入浴・沐浴を毎日している。 <input type="checkbox"/> 浴室・沐浴槽などの設備やタオル・バスタオルなどの備品は常に清潔が保たれている。	16
			b	快適な入浴・沐浴支援を行っているが、十分ではない。		<input type="checkbox"/> 乳幼児の年齢、発達、発育等、個々の状況に応じた入浴方法がとられている。 <input type="checkbox"/> 安心して、心地よく、楽しい入浴・沐浴になるような言葉掛けなどの配慮がなされている。	18		
			c	快適な入浴・沐浴支援を行っていない。		<input type="checkbox"/> 入浴・沐浴に際し、おもちゃ等を用意し、心地よい体験になるよう工夫している。	1		
			未回答			1			
			(複数回答等) 無効回答			0			

評価対象	評価分類	評価項目	細目	判断基準	着眼点	合計	
	(6)	排泄	① 乳幼児が排泄への意識を持てるように工夫している。	a 乳幼児が排泄への意識を持てるように、具体的な援助方法を工夫している。	□おむつ交換のときに、言葉をかけながら身体をマッサージなどして、おむつ交換が心地よいものであることを伝えるように心がけている。	10	
				b 乳幼児が排泄への意識を持てるように、援助方法を工夫しているが十分ではない。	□発達段階に応じて、排泄への興味が持てるように配慮している。 □発達段階に応じて、おむつが濡れていないときは、便座に誘導するなどして自分から便座に座る意欲を持てるように配慮している。		24
				c 乳幼児が排泄への意識を持てるような、具体的な援助方法を工夫していない。	□発達段階に応じて、個々の幼児のリズムや気持ちに合わせて誘導を行っている。		
				未回答			0
			(複数回答等) 無効回答		0		
			(7)	遊び	① 発達段階に応じて乳幼児が楽しく遊べるように工夫している。	a 発達段階に応じて乳幼児が楽しく遊べるように工夫している。	□玩具の色・形や音色などを選ぶように工夫している。 □戸外に出かけ、外界への興味を広げられるように配慮している。 □模倣遊びや職員や他の乳幼児とのふれあい遊びを通して、情緒の育成を図り、人との豊かなかかわりができるように配慮している。
	b 発達段階に応じて乳幼児が楽しく遊べるように工夫しているが、十分ではない。	□養育者や他の子どもと楽しく遊ぶことができるよう心がけている。 □子どもの五感を育てる遊びが提供できるよう工夫している。				20	
	c 発達段階に応じて乳幼児が楽しく遊べるような工夫を行っていない。	□月齢により、収納場所を設け、玩具の個別化をし、自分の物という喜びや認識ができるよう工夫している。 □子どもの手の届く所に玩具の収納場所を設け、年齢によっては自由に出し入れして遊べるようにしている。					0
	未回答					0	
	(複数回答等) 無効回答				0		
	(8)	健康			① 一人ひとりの乳幼児の健康を管理し、異常がある場合には適切に対応している。	a 一人ひとりの乳幼児に対する心身の健康を管理するとともに、異常がある場合は適切に対応している。	□健康観察記録を作成し、日々の健康状態の変化が一目で把握できるように工夫している。 □日常的に医療機関等と適切に連携するよう努めている。
			b 一人ひとりの乳幼児に対する心身の健康を管理し異常がある場合は対応しているが、十分ではない。	□嘱託医による定期健康診断では、身体発育の状態や精神・運動発達・情緒的問題等について総合的な診察を行っている。 □乳幼児の条件や集団の構成に応じて、適宜予防接種を行っている。		11	
			c 一人ひとりの乳幼児に対する心身の健康管理が行われていない。	□異常がある場合には、医療機関を受診するなど適切に対応している。 □ミルクや離乳食を開始した当初は、発疹などアレルギー症状の出現に注意し、異常所見が見られた場合には速やかに医師に相談し対応策を講じている。			0

評価対象	評価分類	評価項目	細目	判断基準	着眼点	合計	
				未回答		0	
				(複数回答等) 無効回答		0	
		②	病・虚弱児等の健康管理について、日常生活上で適切な対応策をとっている。	a	病・虚弱児等の健康管理について、日常生活上で適切な対応策をとっている。 □病・虚弱児等個々の健康状態の変化が、常に把握できるように工夫している。 □服薬管理表等により、適切な服薬管理を行っている。	28	
				b	病・虚弱児等の健康管理について、日常生活上で対応策をとっているが十分ではない。 □専門医や主治医の協力のもと、乳幼児の健康状態に応じた療育計画や発達支援計画などを含む支援のプログラム等を作成して、乳幼児の適切な発達を支援している。	8	
				c	病・虚弱児等の健康管理について、特別な対応策をとっていない。 □専門医や主治医による定例的な診断を受けている。 □異常所見がみられた場合には、速やかに専門医や主治医に相談できる連絡体制をとっている。	0	
					未回答		0
					(複数回答等) 無効回答		0
				(9) 心理的ケア	① 乳幼児と保護者等に必要心理的支援を行っている。	a	心理的なケアが必要な乳幼児に対して必要な心理的支援を行うとともに、保護者等への心理的支援も行っている。 □心理的な支援を必要とする乳幼児について、保護者等への支援も視野に入れた自立支援計画や養育計画に基づき、心理支援内容が明示されている。
		b	必要な心理的ケアを行っているが、十分ではない。 □心理支援内容には、個別・具体的方法が明示されており、その方法により心理的支援が実施されている。			19	
		c	心理的なケアが必要な乳幼児と保護者等に対して、支援を行っていない。 □必要に応じて外部の専門家から直接的支援を受ける体制が整っている。 □心理的なケアが必要な乳幼児や保護者等への対応に関する職員研修やコンサルテーションが行われている。			2	
			未回答				1
			(複数回答等) 無効回答				0
		(10) 施設と家族との信頼関係づくり	① 施設は家族との信頼関係づくりに取り組み、家族からの相談に応じる体制を確立している。			a	施設は家族との信頼関係づくりに積極的に取り組み、家族からの相談に応じる体制づくりを確立している。 □家庭支援専門相談員が中心となって施設と家族との信頼関係を構築するように努めている。 □施設が家族と共に子どもの成長を喜び合う雰囲気大切にしている。
				b	施設は家族との信頼関係づくりに取り組んでいるが、家族からの相談に応じる体制は十分ではない。 □面会時に必要に応じて保護者等の養育スキルの向上を支援している。 □保護者等の相談に積極的に対応するための保護者等面接の設定等、専門的なカウンセリング機能の充実に努めている。	8	
				c	施設は家族との信頼関係づくりに取り組んでいない。 □家庭支援専門相談員は、家族に寄り添い、保護者等の言葉を傾聴する役割を担っている。 □乳幼児の協働養育者として、日常生活の様子を写真やお手紙に書いて家族に伝えている。	0	

評価対象	評価分類	評価項目	細目	判断基準	着眼点	合計			
		リ		未回答		2			
				(複数回答等) 無効回答		0			
			①	(11) 親子関係の再構築支援	親子関係の再構築等のために家族への支援に積極的に取り組んでいる。	a	親子関係の再構築等のために家族への支援に積極的に取り組んでいる。	<input type="checkbox"/> 家庭支援に関する具体的なプログラムや配慮事項が明記されている。 <input type="checkbox"/> 入所理由の理解とケアの方向性についてアセスメントしている。 <input type="checkbox"/> 子どもと家族との関係調整については、定例的かつ必要に応じて児童相談所等と協議を行っている。	20
						b	親子関係の再構築等のために家族への支援に取り組んでいるが、十分ではない。	<input type="checkbox"/> 面会、外出、施設宿泊、一時帰宅などを計画的に設定し、乳幼児と保護者等との関係性が好転し、保護者等の養育意欲が向上するよう支えている。 <input type="checkbox"/> 面会、外出、一時帰宅後の乳幼児の様子を注意深く観察し、家族からの不適切なかかわりがあった場合には、その発見ができるよう努めている。	14
						c	親子関係の再構築等のために家族への支援に取り組んでいない。	<input type="checkbox"/> 課題の内容によっては適切な機関につなげられるよう、地域の精神、心理相談のできる機関を十分に把握し、連携をとっている。 <input type="checkbox"/> 児童相談所を中心とした他機関との協働により、虐待の未然防止と家族機能の再生に向けてのサービス資源の提供などのソーシャルワークを行っている。	0
						未回答		2	
						(複数回答等) 無効回答		0	
						①	(12) スーパービジョン体制	スーパービジョンの体制を確立し、職員の専門性の向上や施設の組織力の向上に取り組んでいる。	a
			b	スーパービジョンの体制を確立し、職員の専門性の向上や施設の組織力の向上に取り組んでいるが、十分ではない。	<input type="checkbox"/> スーパーバイザー以外にも職員相互が評価し、助言し合うことを通じて、職員一人ひとりが支援技術を向上させ、施設全体の支援の質を向上させるような取組をしている。				20
			c	スーパービジョンの体制が確立していない。	<input type="checkbox"/> スーパーバイザーは、職員からの信頼が得られるよう、研修に参加するなど質の向上に努めている。 <input type="checkbox"/> 国が定める基幹的職員を設置している。				10
			未回答		1				
			(複数回答等) 無効回答		0				